夕刊
新京日日新聞
定價　一部金三錢　一箇月金八十錢　郵稅一箇月金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所　新京日日新聞社
電話三二二五番・三〇〇番
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　谷啓二郎

米國の蘇聯承認氣運　漸次表明化す

新聞、雜誌いづれも強く主張　經濟的更生が主目的

極東問題愈よ風雲急を告げ、加ふるに經濟的に行き惱んでゐる米國は蘇聯邦を承認し、經濟的に外交的に何等かの「活路」を得んとする氣運濃厚なり、最近の新聞、雜誌は筆を揃へて對蘇承認を叫んでゐる、ワシントンのスター紙は某消息通の談として「ルーズベルト氏は公には蘇聯邦を承認はしないだらうが、通商員をモスコーに送り之に大使と同樣の無限の權限を與へ非公式に承認するのではないか」と掲げ、露國承認委員會委員長ランデス大佐はルーズベルト氏の大統領就任の際蘇聯承認を聲明する樣ルーズベルト氏に猛烈なる運動を開始した、又米國全大學三百余校中の二百六十八校の教授は連名で對蘇承認請願書を呈出し、米國製造業組合では歐洲大戰前對蘇貿易額一億一千八百萬圓なりしが「現在」は半額にも充たない事實を示し蘇聯邦を承認せる英國、獨逸に對蘇販路を奪はれつゝあるを述べ、對蘇承認を懇願してゐる、しかしながら米國勞働黨グリーンは共產主義を米國に宣傳しないと約束せざる限り、蘇承認を拒否する旨申出た、民主黨、共和黨の議員の大部分は今尙不承認主義を持續してゐるが銀行團、實業團が承認に向つた秋米國は對蘇承認は敢行するのではないかと見られてゐる、なほ「承認」の熱心なる主張者はロビンソン、レーニー、ビンシヨウ、ランデス等の錚々たる人物である

阿片卸小賣人近日決定

滿洲國財政部では阿片專賣營業開始を前に四日午後二時より同部において最後的打合會を開催、全滿卸賣人十名並に小賣人六百名の審査を行つたが遲くとも十日迄には正式決定の上政府公報をもつて發表する筈で二十日頃から阿片專賣營業を開始するものと觀られて居る

滿鐵に國際宣傳の委員會設置

〔大連四日發國通〕滿鐵では廣く對外に滿鐵を宣傳し且滿洲紹介に努むる國際宣傳委員會を組織し全世界に大滿鐵を宣傳する一方滿洲の正しき認識を與へる必要を痛感し目下資料課で委員會の組織及び方針其の主旨等に就き研究立案を急いでゐるので內容も今月中には發表をみる筈だが右委員會は別に職制を設けず所謂委員會組織とし各部の情報宣傳關係者中より撰拔し兼務せしめ人員も相當多數に上るべく案の內容未だ確定を見ないが大体東洋南北アメリカ、歐洲諸國の三部に分ち夫々斯の方面の耐內新智識者を以つて當らしめ滿洲に於ける滿鐵の存在活動情况竝及び滿洲國と連絡しては東洋に於ける滿洲國の存在意義其の他正しき滿洲智識を世界人に吹き込むを以つて任務とさせるといふ

米國上院の國產獎勵案

〔ワシントン三日發國通〕米國上院は三日米國政府各官廳の購入品を出來得る限り國內製品に限定すべしと輸入制限法案を四十票對十二票で可決した

爲替低落國に米國關稅引上げなし　海軍相下院で言明

〔ワシントン三日發國通〕米國海軍相ガーナー氏は共和黨が今議會で爲替低落國よりの輸入品に對する關稅引上げ法案を通過せしめんと躍起となつて居るに對し三日の下院で左の如く言明して該法案の見込み無きことを明かにした
今議會では爲替低落國に對する關稅引上げ法が通過されることは無いだらう、蓋し本問題は今議會の如き短期間に決定するには餘りに重大問題だからだ

四平街本年度公費豫算

〔四平街支局發〕八年度四平街區公費豫算會議は二日午後一時から地方事務所樓上會議室に於て開かれ三時半異議なく事務所提出の豫算案通り滿場一致左表の如く可決した。

歲入	本年度豫算額	前年度豫算額
課金	四七、六〇一	四六、九〇七
手數料	八、〇三三	七、一六六
賭口收入	三、四〇〇	三、八〇〇
補給金	八〇、六八一	七六、七九九
歲入總計	一三六、五三三	一三六、七三三
歲出		
總保費	二、七二七	三、四二九
會議費	三三一	三三二
土木費	八、六六〇	三、九七七
教育費	六三、五九七	六〇、七七〇
圖書館費	四、五四〇	四、五三〇
衛生費	一七、八〇〇	一八、七〇五
警備費	三三、一七〇	三三、五四四
公園費	二、九三七	三、二五八
市場費	四四四	五二七
墓地及火葬場	六六二	八三三
時報費	一〇八	一〇八
補助費	三二一	三二一
諸支出	一四〇	一七〇
豫備費	八〇〇	八〇〇
經常費合計	一三六、五三三	一三六、七三三
歲出總計	一三六、五三三	一三六、七三三

以上

滿洲國陸路科近く獨立するか　道路網計畫を進む

現在滿洲に於ては都市を除いて完備せる道路殆どなく冬期は氷結する爲幾分よいが、夏期になれば非常に惱まされ從て特產の出廻も冬期を利用する有樣で道路の完備は焦眉の急務として民政部土木司陸路科では完成を忙いでゐるが、經費、人員等の寡少により進展遲々としてゐる爲近く同科を國都建設局の如き形式で獨立し、道路特に自働車道路の完璧に邁進する事となる模樣で、目下審議中である

海外現送總額は七千九百八十九萬圓

〔東京四日發國通〕四日の衆議院豫算第三分科會で大藏省より發表した所によれば、昨年三月七日金買上げを實施してより本年一月二十八日までに政府の海外拂に充當するため海外に現送した正貨總額は七千九百八十九萬圓である

八年度外國拂ひ二億二千七百餘萬圓

〔東京四日發國通〕大藏省では八年度豫算中外國拂の全額を左の如く發表した（單位千圓）

	一般會計	特別會計	合計
一、外國債元利拂基本豫算額	七八、七〇〇	六六、一六八	一四四、八六八
爲替相場變動に基く增加計上額	六八、六二四	六二四	六九、二四八
二、義務費等の外貨支拂を要する費途	八、四四五	九、二九八	一七、七四三
三、事件費外國在勤俸の類	一〇、七一五	五、四八八	一六、二〇三
四、物件費外國購入品の類	二六、九八八	三、七七七	三〇、七六五
計	一九三、四七二	八六、一〇一	二二七、三二九

天津、山海關物資取引不可能で邊業銀行券不通となる

〔山海關四日發國通〕山海關事變以來北寧鐵路が不通となつた爲め當地山海關に於て天津方面との物資取引不可能となり爲に天津邊業銀行券は全然通用不可能の狀態となつた

滿洲事件費公債發行案　特別委員會通過

〔東京四日發國通〕貴族院では滿洲事件費に關する公債發行の件の特別委員會は午前十時十分開會され、高橋藏相說明の後可決した

滿鐵情報會議

〔大連四日發國通〕滿鐵情報會議は三日午前十時から社員俱樂部で開かれたが石本總務部長主宰の下に宮本資料課長以下關係者四十名、參集、部長訓示課長指示說明あり太宰情報係主任の資料蒐集項目の說明、地方出席者の蒐集情况說明ありて午前の會議を終り午後は討議に這入つた
今日の會議は從來と違ひ情報蒐集の根本方針が從來の交通情報中心であつたものを經濟情報中心主義とし中央集權主義の原則に變りはないが日本及び滿洲國治安維持の衝に當つて居る軍部への利便を圖る事も新事態に於ける情報部の活動方針なる事を前提し細目に亘る講題討議に這入り午後四時四十分散會したが四日午前十時から續開の筈

滿鮮國境渤海沿岸に八稅關分館新設

滿洲國財政部では全滿稅關網の充實を圖り滿鮮及關東州境の嚴密なる通關及び密輸を防止する爲本年四月解氷期を待つて鴨綠江岸の長白、通江、輯安、丞滿門長甸江口の五箇所並びに渤海沿岸の大孤山、莊河、青堆子の三箇所に稅關分關を設立、北滿と北鮮を結ぶ〇〇線開通の上は國境驛灰幕洞に新稅關を設置する計畫を樹て目下準備調査を進めて居るが更に熱河には承德に稅關を新設滿支國境數箇所に分館を設け稅關網の完璧を期する豫定である

四洮線で護路巡警二名を乘車さす

四洮鐵道には今尙小匪賊橫行し列車の到着が遲延する事が屢々ある爲國路局車務處よりの要求に基き同局警務課に於て護路巡警二名を二月五日より乘車せしめる事となつた

海の外から

長距離飛行の怪物

フランスのルイ、クージヌは高速度長距離飛行の記錄をつくるため全裝備重量十四噸半巡航速度二百三十粁航續距離一萬一千粁といふ空の怪物の完成に成功した。

水銀有害說に新學說

伯林市衛生局化學研究所長ボリンスキイ博士は最近人体から水銀の微量が排泄されてゐることを發見シユトツク博士の水銀有害說を覆へした。

世界一の最深海淵

アメリカの海洋研究所の調査によれば世界一の最深海淵はフイリツピン海溝のシンダナオ海淵で三萬五千四呎の深さ

怪人凱歌（百三十八）

（舞臺上演・映畫化）須藤鐘一　（畫）澁　秋方

大道易者（一）

毎月二十一日は、川崎大師の命日である。金剛山平間寺と云へば、江戶時代から弘法大師の功德あらたかなる關東の名刹の一つとして、善男善女の信仰厚く、參詣者引きも切らぬ盛況であつた。最近では、川崎から大師行きの電車が開通したので、近郷近在は勿論、東京橫濱あたりからの參詣も頗る多くなつた。

今日は、押しつまつた十二月の納めの命日、しかも珍らしく好日和なので、人出は一入だ。高い本堂の屋根に取りつけてある菊花と桐の黃金の紋章が、午さがりの冬の日ざしにきら〳〵と輝き、群をなして飛ぶ鳩の羽ばたく音が、澄み切つた空氣を通して冴えて聞える。

仁王門のほとりには、參詣人の投げ錢を目あてに、大道音樂師がいつも二三組づゝ、ぽか〳〵としたぬくとい日かげを浴びて、銘々にそれ〴〵の得意の曲を奏してゐるのだつた。

或るものは三味線で、淨瑠璃を語り、長唄、常盤津を唄ひ、或るものは尺八と胡弓の合奏で、追分節を吹奏した。

素より演奏者は見すぼらしい風采で、眼が片方、めしひてゐたり足が一本なかつたり、その他、どこかしら缺けたところがあつて、身體の滿足なものは一人もなく、蓆を敷いたり古びた毛布を擴げたりして、その上に座してゐる。傍らには、松葉杖の橫たへてあるのが常だつた。

さういふ人々の演奏ではあるが錆びた古調をバツクとして聞く時其の巧まざる節調に、却て素朴なすべき情趣のたゞようてゐるのを感ずる。

懷手して、ぼんやりと立ちながら聞くに適はしい、肩の凝らぬ親しみ深い大道藝術。

暫らく立つて見てゐると、吹奏する方でも、必ずしも投錢を性急に請求するのでもないらしい。まづい藝でも、三昧の境に入つて、自ら之れを樂しんでゐるかのやうにも思はれる。從つて聞く方でもとこ聞き入れられて恍惚とする。斷ちなると、五分でも十分でも聞いたらへは、そのまゝ默つて立ち去るに忍びないやうな氣のするのが人情である。

こんな素朴、純眞な藝術を、ただの五錢や十錢に値ぶみするのは聊か冒瀆の感じさへ沸くのであるが、之れも亦止むを得ないであらう。

本堂に參拜した後、右側の廊下から庭におりて見ると、あちこちの木かげに、大道易者が小さな臺を据ゑて、算木を並べ、筮竹をひねりながら、巢を張つた蜘蛛のやうにして客を待つてゐる。

此の易者の中に、一人、半白の長髯をしごき、古めかしい山高帽をかぶつた、人品卑しからぬ老人が交じつてゐた。

彼は、つい此の半年ばかり前から姿を見せるやうになつた。命日には必ず出るが、それでも臺にかけた木綿の布も、他のよりは新しく、それに墨黑々と書かれた算木の形『古易判斷』の文字も、何となく彼が新參者であることを想はせるのだつた。

こゝへ寄つて來て、身の上判斷してもらふほどの人には、何かしら內に惱みがあり、迷ひがひそんでゐるに相違なかつた。

自分の力だけでは、撥き切れない事件なり、運命なりを背負つてゐるのが常だつた。

さういふ人々にとつて、易者は實に神にも等しい神聖な、信賴すべき對照であらねばならなかつた殊に、此の新參易者石川眞學老人の風采と云ひ、態度と云ひ、見るからに頼もしく、信をかけることが出來さうに思へた。

で、彼は新米であるにも拘はらず客は一番多かつた。

今し方、相當師らしい三十男が見料をおいて立ち去ると、そのあとへ、窶れのした女巡禮が寄つて來た。

菅の小笠に白木綿のおいづる、手甲脚絆も型の如く、左手の手首に黑粒の珠數をかけ、右手に自然木の杖をついてゐる。

支那政府部内に直接交渉氣運動く
西洋人の聯盟に頼るよりも東洋問題は東洋で

【南京四日發國通】南京政府は聯盟の形勢表面好轉のやうだがその實必ずしも期待し得ざるを以つて對日直接交渉亦可なりとの和協意見が擡頭してゐる事實がある、即ち支那政府が聯盟に於て頼みとせる小國筋は漸く大國筋に制肘せられて以前の活動力なく又ランプソン氏も和協勸告の態度に出で支那側の期待に遠ざかり、その結果政府部内に突如日支直接交渉論起つたもので現に對内關係上嚴秘に附してはゐるが蔣介石は江西省共匪討伐に出動、現政府要人等を召集會議の結果餘り大なる効果を望み難き聯盟に期待するよりも對日直接交渉によつて速に解決を圖ることが寧ろ此の際支那にとつて遙かに有利なりといふに意見一致し、更に自分等の東洋問題は東洋人自身で解決して緣薄き歐米の容喙より脱れよと言ふ意見も出づるなど從前の意見に比し非常に眞劍味を帶びて來た、之等の意見が何時如何なる形を取つて現はれるか多大の興味あるものとして注目されてゐる

英國が小國を何處迄押へる
滿洲國承認問題紛糾

【東京四日發國通】外務省着情報によると十九ケ國會議はその報告書第一文に、スキス代表レスター氏の提議に基き滿洲を支那より分離さす時は後日支那の領土回收問題惹起し平和を紊す虞れありとの一項を挿入することに決定する模樣、尙は小國は滿洲國不承認の意志を明瞭にせんと運動してゐるも、英國側が永久且つ確定的に記錄する事は反對の意志を表明し居るがどこまで小國を抑制し得るかは疑問視せられ、何れにせよ帝國政府はかかる場合脱退決意の實行に移る外ないと强硬態度を持してゐる

在郷軍人會會長の名で
壽府代表に激勵電

【東京四日發國通】全國四百萬圓の會員を有する在郷軍人會では四日正午鈴木會長の名を以て壽府に在つて奮闘を續けて居る我が代表部に左の如き激勵電を發した

御奮闘を感謝す、聯盟に對する吾等四百萬全員の覺悟益々堅し、此際最終の御奮闘を望む

第三項に日本の努力繼續中は
第四項移行を延期
―英代表部で決定―

【ジユネーヴ四日發國通】英國代表部では第三項による日本の申出が一段落するまで第四項による報告審議と勸告作成を一時繰延べる方針で進む事に決した

十九國委員會の各國代表

【ジユネーヴ四日發國通】最終回訓に基く日本案を審議すべき十九國委員會は四日午前十時四十分より開會されたが出席委員は左の諸氏である

委員長ブールカン(白)ドラモンド事務總長、エデン大尉(英)マツシングリイ(佛)ビヤンケリ(伊)クラー博士(獨)ズルエタ(西)ランゲ博士(諾)ベネシユ(チエツコ)コスター(アイルランド)マトス(ダアテマラ)ラシンスキー(波)ギザド(コロムビア)ベレンスキー(ハンガリー)ウエストマン(スエーデン)ウワスコンセロス(ポルトガル)モツタ大統領(スイス)ヒユスニベイ(土)

滿鐵情報事務打合會議

【大連三日發國通】滿鐵第四回情報事務打合會議は二月三四兩日社員俱樂部で開かれるが三日は午前十時開會先づ主宰者石本總務部長の訓辭に始まり逐次プログラムを運び四日に續行する筈今回の會議は新事態に依る社業經營及び業務の地域並びに事業範圍の擴大に伴ひ資料蒐集も自ら增大し其の活動に大いに力を注がねばならぬが根本的に蒐集方法連絡系統に變革を來してゐるので之が連絡統制能率增進上萬善を期すべく之が具体的實行方法にも相當考慮が拂はれ右本總務部長訓示要綱にもこの主旨を强調してゐる因に總務部長訓示要綱及び資料課長指示並びにこれに次ぐ兩日のプログラム左の如し

一、總務部長訓示要綱

一、事變後内外諸情勢の變革に伴ひ社業の經營及び業務の地域的及び事業的範圍著しく擴大せられたる爲め資料蒐集機關は右に順應して一層活動に任ずべき事

二、滿洲國の治安維持に任ずる駐屯日本軍の活動に對し會社情報機關はその情報機能を擧げて十分の便益を供與する事

二、資料課長指示要綱

一、會社資料の蒐集及び統制に關する資料課事務の說

二、會社資料事務に關する業續批判

三、資料課蒐集に關する基準方針の說明

四、各地資料機關が特に注意すべき具体的蒐集項目に就き各地別に說明(此の項情報係說明)

三、各地情勢の聽取(各地機關出席者より說明)

四、議案討議(以上第一日)

第二日(續開)

一、昨日に續き議案討議

二、閉會

閉會後午後六時より不二亭において、總務部長の招待晩餐會ある筈、尙出席者は本社側十九名 地方 二十名

派附先 新京 奉天

滿洲に使して(下)

朝鮮總督府事務官 堂本貞一

△安奉線

滿洲と云へば平原萬里の景觀が聯想されるしかし、安奉線即ち鴨綠江を越えてから奉天附近に至るまでの間は、丘陵起伏し山又山である、箱根山のやうに出たかと思ふ間に又もやトンネルをくゞる處所も珍らしくはない、山を縫ふて河が流れ滿洲耶馬溪の稱ある名所もある位である。

此の波濤の如くに相重なつて居る山嶽、小瘤の樣に起伏連亘して居る丘陵、これが匪賊にとつて出沒逃避襲擊に都合よく、過ぐるところの驛々今も土囊を積み鐵條網を張り警戒おさおさ怠りなく、行人をしてそゞろに物々しい感じを抱かしめて居るが、沙河鎭、五龍背、湯山城、高麗門、鳳凰城、鷄冠山、秋木莊、橋頭等、襲擊を受けた驛多く、殉難者を出した場所も尠くなく、殊に鳳凰城の如きは數回流血の慘を繰り返へして居る、新義州在任中、幾度か殉難烈士の葬儀に列し又、射擊を受けて彈痕生々しき列車を目擊した私としては、展望車に安座して四方の風光を眺めながらも感慨深いものがあつた

安奉沿線、これ、すべて日露の役、先輩諸勇士が流血健闘の跡、而して此の鐵路、これ同胞が生命を捧げて防護して來た尊き賜物である本溪湖と製鐵所を仰ぎ、煙を吐いて居る煙突、動く搬具、放出する蒸汽、群がる勞働者それ等を眺め、兼二浦の製鐵所を偲びながら明け行く滿洲の姿を瞑想した

△同胞

鳳凰城其の他二、三の驛で、私の通過する事を傳へ聞いた事とて民會の人に伴はれた朝鮮の人々が迎送して下さつた白衣の同胞、なつかしげな顏色で、寒い風に吹かれながら充分言葉を交はす遑もない僅かの停車時間を恨みながら、態々、足を運んで下さつた好意を謝したが、國境を越へてから同胞の姿に接する每に、益々責務の重き事を痛感させられた

走る列車の窓から、楊柳の影を惹く霜の野を辿り行く同胞の白衣の姿を眺めても呼びかけ度い樣な氣持を誘はれながら、つくづくと自らの使命を考へた、そして安奉沿線、殊に鳳凰城附近の之等同胞が、皇軍行動に感激しその保護に感謝し、驛、鐵路、哨舍等の防禦工事に奉仕的に勞役に服したと云ふ樣な美しい話を聞かされて淚が出る程嬉しかつたところが其の後、奉天、新京等で耳にする我が親愛なる白衣同胞の噂は餘りに香ばしくないものが多い

朝鮮の人々に對する惡評、それは在鮮中も屢々耳にした、啻に内地人の口ばかりではない、朝鮮の人々の口からも自らの兄弟に對する失望的な聲を聞いた、その場合、牧民の官に席を置く私としては固より快よくはなく心を痛ましめられるものがあつた

しかしその心を痛ましむる程度は、新たに任を帶びて足一步、國境を後にしてからは夢想だもしなかつた程に强い。私は朝鮮の人人に對する惡聲を耳にする每に、鐵棒で背筋を强打された樣に感じ、泣き度いやうな心地がする

そして朝鮮の人々が此の惡評に値するだけの背德不信の實例も幾多見せつけられた、實に悲しくなつて泣くに泣けぬ思ひに迫つた、しかし徒手空拳、活路を求めて故國を後にし此の滿洲に辿り來て暴政と匪賊との間に苦しめられ惱み通した多年の辛勞を思ひ、其の性情が歪められたのも無理はないと考へると眞に同情の淚禁じがたきものがある

さりながら、國境を越へては一人の恥は全般の恥であり一人の惡は全般の惡と看られる此の故に私は在滿同胞の自重を望む事切なるものがあると共に既に邪道に踏み迷つて居る同胞を反省させ善導し向上させる事の頗る難事ではあるが是非共やらねばならぬ仕事である事を痛感して居る

南滿の平原に帶狀の防風林
無統制な開放主義を打破し合理的營林策を確立

滿洲國實業部では全滿林業開發を目標にその第一步として北滿森林地帶の飛行機調査を計畫、根本的な林業政策を確立する爲め現行の民國十七年制定森林法の改革に

『着手』すると共に舊軍閥時代の國有林發放規則に依る無統制且つ極端な森林伐採開放主義を打破し、永久的な營林對策を樹立森林國營の見地より現在の省縣委任監理制を廢止、日本の營林制度にならひ林區制を採用、中央に山林局、各省に營林署を設置、その管轄下に營林分署を置き營林並びに森林監理の技術員を配置すると共に森林警察隊を設け森林保護と地方治安の一石二鳥的效果を收める新案を計畫し森林を荒廢せしめた山火事及びケシ、人參の密栽培を嚴重に取締る方針であるが、差當つての急務として舊軍閥時代に無制限に許可せられた二百餘件の國有林、長期伐採許可に對する審査規定を制定、審査委員會を

『開催』舊權利の審査整理を行ひ短期許可制に改正、右期間中に要存、不要な林を調査決定の上國有林の拂下げを行ふ豫定で、伐採に際しては幼齡樹を存置せしめて滿洲獨特の天然養林法を執る一方南滿の廣汎なる大平原地帶に楊木の帶狀保安林を養林し滿蒙特有の風害を防ぎ畑地の沃化を圖るとともに地方農民の薪炭材を供給せんとする計畫である、尙ほ全滿の木材量は大小興安嶺九十億石、松花江南部 帶二十億石、帶二十萬石松花江南部地帶二十萬石、吉林省南部三十億石その他十億石、合計百五十億石と推定され、日本内地の九十四億石に對し一倍半强に當り伐採量は四百萬石程度であるが、同部では全滿森林調査完成までの暫行的計畫として年額六百萬石の

『探伐』を行ひ、内地及び支那方面に二百萬石の製材輸出を企畫して居るが營林の根本政策確立の曉には全滿交通網の發達に從ひ二、三十年を出でずして名實ともに東洋の木材國として飛躍するものと期待されてゐる

火石嶺炭礦
新に增堀計畫
株式組織に變更か

吉長線營城子北方火石嶺炭礦は、礦區六百畝、埋藏量五十萬トンを有し、既に各方面の定評ある有望の炭礦で、一昨年秋以來兵匪跳梁のため閉礦したが、最近兵匪も掃蕩され附近一帶は平常に復せるを以て、所有者濤陰庭外五名は同礦に三十萬圓の資金を追加し之を株式組織にすべく目下南關洪利號内に事務所を設け株主を物色中である、これが完了の曉には日本人技術者を招聘し、本格的採礦に取かかるが、同人等の意向としては四月中旬から千三百名の坑夫を使用し、一日四百トンを採礦する計畫である

林分隊長けふ着任

ロシヤ通で知られた新任の林新京憲兵分隊長は五日午後三時三十五分着中東三列車にて着任直に各方面を歷訪新任の挨拶をする予定である

市中商店と市場及組合との小賣値段の比較
―關東廳調査課發表―

市中商店の小賣値段が市場及組合の小賣値段に比し安きものを揭ぐれば次の如し但し品質必ずしも同一ならざるものあるべきを考慮せられたし(昭和八年一月十五日現在)

地	組合名	品名	單位	組合値段(錢)	市中値段(錢)
大連	關東廳職員購買組合	鰊鮭(新巻)	百匁	[illegible]	[illegible]
	同	椎茸	十匁	[illegible]	[illegible]
	同	干瓢	百匁	[illegible]	[illegible]
	遞信局職員購買組合	煙草ウエストミンスター	一個(十本)	[illegible]	[illegible]
	同	カタン糸(鏡印)	一巻(大)	[illegible]	[illegible]
	滿鐵社員消費組合	蒲團綿	一貫	[illegible]	[illegible]
	同	鷄卵	十個	[illegible]	[illegible]
	同	干瓢	百匁	[illegible]	[illegible]
	同	綿ネル	一尺	[illegible]	[illegible]
	同	麥粉	百匁	[illegible]	[illegible]
	市場 同	鷄卵	十個	[illegible]	[illegible]
營口	關東廳職員購買組合	鰊鮭(新巻)	百匁	[illegible]	[illegible]
	同	椎茸	十匁	[illegible]	[illegible]
	同	干瓢	百匁	[illegible]	[illegible]
	同	角砂糖	一封度	[illegible]	[illegible]
	同	煎茶	百匁	[illegible]	[illegible]
	同	サイダー(三矢)	一本	[illegible]	[illegible]
	滿鐵社員消費組合	椎茸	十匁	[illegible]	[illegible]
	同	牛肉	百匁	[illegible]	[illegible]
	同	馬鈴薯	同	[illegible]	[illegible]
	同	綿ネル	一尺	[illegible]	[illegible]
	同	毛糸ビーハイブ印	一封度	[illegible]	[illegible]
撫順	警察署職員購買組合	サツポロビール	一本	[illegible]	[illegible]
	同	キリンビール	同	[illegible]	[illegible]
	同	金巾	一尺	[illegible]	[illegible]
	同	綿ネル	同	[illegible]	[illegible]
	滿鐵社員消費組合	木炭	一俵(八貫)	[illegible]	[illegible]
	同	綿ネル	一尺	[illegible]	[illegible]
奉天	滿鐵社員消費組合	牛肉	百匁	[illegible]	[illegible]
	同	鰊鮭(新巻)	同	[illegible]	[illegible]
	同	干[illegible]	同	[illegible]	[illegible]
	同	茶(川柳)	一斤	[illegible]	[illegible]
	同	綿ネル	一尺	[illegible]	[illegible]
	同	モスリン	同	[illegible]	[illegible]
	同	木綿縫糸	一綛	[illegible]	[illegible]
四平街	滿鐵社員消費組合	毛糸ビーハイブ印	一封度	[illegible]	[illegible]
	同	干瓢	百匁	[illegible]	[illegible]
	同	角砂糖	一封度	[illegible]	[illegible]
	同	木炭	一俵(八貫)	[illegible]	[illegible]
	同	毛糸ビーハイブ印	一封度	[illegible]	[illegible]
新京	警察署職員購買組合	鰊鮭(新巻)	百匁	[illegible]	[illegible]
	同	清酒(菊正宗)	一升	[illegible]	[illegible]
	同	鷄肉	百匁	[illegible]	[illegible]
	郵便局職員購買組合	角砂糖	一封度	[illegible]	[illegible]
	同	清酒(白鶴)	一升	[illegible]	[illegible]
	滿鐵社員消費組合	牛肉	百匁	[illegible]	[illegible]
	同	干[illegible]	同	[illegible]	[illegible]
	同	木綿縫糸	一綛	[illegible]	[illegible]
	同	カタン糸(鏡印)	一巻(大)	[illegible]	[illegible]
	同	毛糸ビーハイブ印	一封度	[illegible]	[illegible]
安東	滿鐵社員消費組合	麥粉	百匁	[illegible]	[illegible]
	同	鰊鮭(新巻)	同	[illegible]	[illegible]
	同	干[illegible]	同	[illegible]	[illegible]
	同	出シ昆布	同	[illegible]	[illegible]
	同	石油(蝙蝠印)	一罐	[illegible]	[illegible]
	同	木綿縫糸	一綛	[illegible]	[illegible]
	同	カタン糸(鏡印)	一巻(大)	[illegible]	[illegible]
	同	毛糸ビーハイブ印	一封度	[illegible]	[illegible]

議會後の政變豫想で各黨首腦部策動

【東京四日發國通】今議會も休會明け以來二週間に亘る本會議豫算總會とを通じての質問戰に觀るに全く緊張味無く殊に絕對權を握る政友會は大體豫算案を成立せしめる方針明白となつたので早くも峠を越した感があり議會後の政局に對する噂が院内の其處此處に熱心に私語かれてゐる、即ち首相は午餐會に於ける失態に非常に氣を病み、議會後何等かの態度に出づるのではないかと觀られ加ふるに柴田翰長の辭任、司法官赤化事件に對する法相の引責辭職、藏相の健康もこれ以上劇職に止るを許さざる等の事情もあり、議會閉會後の政變說漸次有力となり各政黨の首腦部や貴族院の有力者連は議會後の政局對策で議會をそつちのけにして奔走して居る、而して之等の組は鈴木政友内閣平沼内閣等噂に上り之に關連して首腦部の策動行はれ政界の實情は百鬼夜行の有樣である

重要上程案なく議會閑散

【東京四日發國通】議會は休會明け以來衆議院は休會狀態に等しく、二月四日の衆議院本會議は、一つの政府案すらなく、劈頭から議員提出案を上程する有樣である、併し傍聽席は相變らずすし詰め滿員午後一時十五分開會直ちに日程に入り議員提出議案十四件各別に上程、夫々提出者の提案理由說明あつて委員附托或は可決確定とし一瀉千里に片付け一時五十七分散會した

七年度改正法律案
貴族院で可決

【東京四日發國通】貴族院の昭和七年度法律第一號中改正法律案特別委員會は四日午前十一時十分開會、藏相より提案理由の說明あつて阿部房次郞、長基連兩氏より簡單な質問を爲し直ちに採決の結果異議なく可決同四十分散會した

陸軍側の軍縮全權委員

【東京四日發國通】陸軍側一般軍縮會議全權委員は建川中將に仰付られ、同全權松井中將は罷免となりたる旨四日正式に發令された

選擧法改正案 六日樞府諮問

【東京四日發國通】選擧法改正案は本日閣議に上程され、六日閣議で決定の上樞府に諮詢する筈であるが、比例代表制や公營案等の重要事項が削除され居るので相當異論出で相當修正を免れまいと見られて居る

選擧法改正法案 臨時閣議に

【東京四日發國通】政府は本日正午院内で臨時閣議を開催選擧法改正法案を附議したが內相及び法制局長官から說明後鳩山、永井、南の三相から質問あつたが廣汎なもので直ちに決し得ず六日更に臨時閣議を開催最後的決定をなすこととなつた

板垣少將
總長宮に拜謁

【東京四日發國通】三日上京した關東軍司令部附板垣少將は四日午前十一時參謀本部で閑院參謀總長宮に謁を賜はり熱河に於ける兵匪討伐に關する關東軍の方針を始め、諸般の重要事項に關し詳細に亘り申上げ種々御下問に奉答辭去した

熙洽氏が
日滿要人招待

卅一日來京した財政部總長熙洽氏は四日午後六時より滿洲國側鄭國務總理、謝外交部總長日本側武藤軍司令官、小林海軍少將橋本憲兵司令官以下日滿要人六十余名をヤマトホテルに招待、來京挨拶旁々晚餐會を催した

前拓相政友秦豐助氏急逝

【東京四日發至急報】政友會顧問前拓務大臣秦豐助氏は四日午後六時二十分料亭宮川で宴會中腦溢血で逝去した

人事往來

▲森島二等軍醫正(關東軍司令部)四日午後四時三十分來京
▲佐藤工兵少佐(鐵道第一聯隊)同上
▲鈴木工兵少佐同上
▲小川少佐(前線區新京支部長)四日午後七時五十分來京
▲甘粕正彥氏(執政府諮議)同上
▲袁凱氏(參議府參議)同上
▲金谷少佐(安東憲兵分隊長)四日午後九時來京
▲臧民政部總長四日午後四時來京
▲張亞東氏(中東路護路軍事處長)四日午後三時三十五分來京
▲淩升氏(興安北分省長)同上
▲財前二等主計正(關東軍司令部附)五日午前九時南嶺へ
▲金谷少佐(安東憲兵分隊長)同上
▲原少佐(新京憲兵分隊長)五日午後三時三十五分來京豫定
▲三浦錄郵氏(吉林省總務廳長)五日午前吉林へ

鮮魚小賣相場

品名	値	品名	値
カマボコ	一三	氷鯛	三六
チヌ鯛	五二	アマ鯛	五四
マグロ	[illegible]	ブリ切	六〇
ヒラス	一四五	サワラ	二〇
サバ	一八	アジ	[illegible]
星カレ	二六	カキ	二八
シジミ	一三	糸カン	[illegible]
カレイ	八	ボラ	一八
チクワ	六	キス	三〇
メバル	二〇	ムツ	一八
タコ	三八	甲イカ	四〇
車蝦	六二	ヤズ	九〇
アナゴ	一五	貝柱	一三
ナマコ	二五	アワビ	七五
赤生子	四〇	カニ小	二〇
帆立貝	一三		

新京旅館組合で宿料の値上げ陳情
物價高の今日やりきれぬと 各等とも五十錢宛

新京旅館組合では事變前の財界不況に鑑み客の誘引策として昭和六年六月自發的に宿泊料金を各等共五十錢の『値上』を行つたが事變以來の好景氣にあふられ諸物價は三割乃至六、七割の暴騰を來してゐる昨今、事變前其儘の料金では經營上非常に困難であるといふ理由の下に、五味組合長は三日新京署保安係へ各等五十錢の値上方の陳情書を提出した、保安係では各地同業組合の料金を調査すると共に諸物價の調査をもなした上で確定する模樣である、なほ現在の料金は一等旅館『特等』七圓五十錢一等六圓、二等四圓五十錢、三等三圓五十錢、二等旅館、一等五圓五十錢、二等四圓、三等三圓三等旅館一等四圓五十錢二等三圓五十錢三等二圓五十錢

閑院宮殿下 滿洲軍狀を奏上

【東京四日發國通】閑院參謀總長宮殿下は四日午前十時宮中に御參內　天皇陛下に御對面極寒に於ける關東軍の近況につき委曲奏上種々御下問に奉答同四十分御退出あらせられた

畏くも宮中に滿洲事變記念府

【東京四日發國通】滿洲事變記念府を宮中に設置する件に就ては　天皇陛下より正式に御沙汰あつたが、右記念府は大体吹上御苑に設置される事に內定を見た

事變記念府は七八月頃建築に着手

【東京四日發國通】一木宮相、關屋次官等は午前十時より宮內省にて畏き邊りの御沙汰に鑑み滿洲上海兩事變に於て戰死せる將兵軍屬の寫眞、戰利品を永久に保存の記念府を吹上御苑に建造する爲め建築場所や着工日時を協議の結果、七八月兩陛下の御避暑中着工し年末か明年早々竣成の上二陛下の叡覽を仰ぐ筈である

鄭桂林最後的攻撃開始

【山海關四日發國通】當地に達した情報によれば花庄方面に蟠居中の義勇軍總司令鄭桂林は數回の失敗にもこりず再び主力二千餘を揚げて昨二日九門口東方地區に移動し近く最後的攻撃を決行すべく着々準備を進めてゐる

張黑龍江警備司令 記者團と會見

【新京五日發國通】黑龍江省警備司令官張文鑄少將は本日午後三時より國務院會議室に於て記者團と會見馬占山討伐當時の情況經過其他に就き會談を遂げ記念撮影をなし四時半會見を終つた

今津驛で列車正面衝突

【門司四日發國通】本日午前十時十五分日豐線今津驛に第二五八號貨物列車到着後貨車五輛を入れ換へ中門司發大分行第二〇九號旅客列車進入し來り之と正面衝突し旅客列車の機關車脱線傾倒、貨車一輛脱線旅客列車の乘客六名打撲傷を負つた

馬鹿を見たのは俺達ばかりだ
僞勇軍の眞相暴露さる

在滿各地を横行して遂に日滿聯合軍に潰滅せられた僞勇軍や匪賊は其名は違ふが何れも張學良から使嗾されて居る事は天下周知の事實で、前日范家屯で捕へられた赤血抗日軍傳達長韓璽亭の自白に依つて益々明かとなつた韓の曰く
「各地の敎匪軍は何れも張學良の指令に依つて責任區域を分擔してゐる。第一區は山海關一帶、第二區は遼西一帶、第三區は東洮道一帶、第四區は吉敦線一帶、第五區は東支南部線一帶、第六區は黑龍江平原一帶、第七區は東支東部線、第八區は西　線となつて居り、各區との連絡はないが北平とは密使に依つて行はれて居つた、最近は各區共大討伐を喰つて頭目連中が逃走したり住所の判らなくなつた者もあるので學良との連絡が出來なくなつて銃彈は勿論、食ふに困つてゐるからドシドシ逃走者を出して居る、利口な頭目は部下を其儘に在金全部を持つて姿を消してゐるので、此の寒空にみんな乞食の樣になつて自分の村に歸つてゐるが歸る家のない者は五人六人と一組になつて泥棒をやつてゐる、馬鹿を見たのは自分達で、皆學良と頭目連を怨んでゐる」

宮地前主事 明朝發赴任

新京地方事務所社會係主事から開原地方事務所庶務係長に榮轉の宮地一元氏は五日暇乞に本社へ來訪したが氏は六日午前九時發列車で赴任する

奉天の滿洲神社 清願發起人會 六日開く

奉天神社を滿洲の總鎭守社滿洲神社に指定方請願に就て氏子總代や發起人相談役等に於て種々協議の結果一日氏子總會を催して一般の贊同を求むる豫定であつたが、準備の都合で豫定を變更六日發起人會協議會を開いて其の請決を俟つて運動方法其他氏子總會開催のことも決定することゝなつたと

新京タクシー主人戒告さる
事故續發のため

最近市內の自働車交通事故が著しく多く新京署保安係ではこれが取締に大童となりさきに文書をもつて注意を喚起したに拘らず、新京タクシーの如きは本年に早や二回の事故を見然も人の大切な生命をあづかつてゐるにも拘らず無免許の運轉手を使用したり、事故發生の通知を受けても現場に立會う事なく冷淡極る態度を取つてゐるので、新京署保安係門田警部補は同タクシーの代表者森三郎氏を四日呼び出し戒告を與へた

新京街頭風景（1）
自動車に拾れたケー氏の話 ケー氏も亦×を拾つた

僕ア醉歩まんさん、例の千鳥足つてやつで往來狹しとフラ〳〵だつたのだらう疾驅して來た自動車がも少しでぶッつかるところでピタリ止まつた、と、同時にドアが開いてまあぶない、と叫んで顏を出した女、僕アハッと思つた時には、どうしてつかんだのか、ドアの引手をつかんで居た、

×××

どうもなくッつて？と心配さうにのぞいた、いやアどうもありません酒は飮んでも飮まいでもと口から出まかせを云ひながら、眼をすへてみるとシャンだ、しかも一人ッきりだ、醉つてゐるから無茶だね突嗟に御婦人僕を送つてくれませんかと吹つかけたものさ、ところがだ

×××

エヽよござんす、おはいんなさいと手を貸してひつぱりあげてくれたよ、僕アつく〴〵感じたね物は云つてみるべし當つて碎けろだされ、ところでドシンと腰をおろして、さやつて下さい、どちらなの？ときかれると氣がついたのがまと降りちや何の興もない自分の家の近所だつた、この

×××

默つて前方を指さすとふりかへつて命を聞く運轉手にいゝからまつすぐ行つて頂戴と麗しいや、車がゆれる肩と肩がぶいつかる何とその接觸の軟かるよ、僕の腦髓の中を掻き亂すやうに甘い香料の匂ひ、どの邊？と僕の顏をのぞきこむ顏、その時正面からはつきり見たその婦人の顏、今もはつきり網膜に燒きつけたやうに殘つてゐる

×××

何しろ醉つぱらつてゐるんで氣が大きい、あつちだこつちだと無茶苦茶に市中を乘り廻はさした揚句、降りたところがどこだつたかまだにはつきりしないが、自分の家へ歸つてゐたのははたしかだつた

×××

ずいぶん駄々をこねたのはおぼへてゐる、×くらゐならかまんないッと云はせたんだからいゝもんだらうと威張るKさん、いつたい其女は何者だらうと聞かされたみんなで詮索したが結局わからずにしまつた、Kさんはも一度どうかしてその女を發見しやうとて夜の巷、走る自動車を物色してみるが未だにめぐり逢はないさうである

五台山の寄附金品 貧民救濟に宛つ

新京五台山佛敎分會では昨年一月設立と共に各方面の援助を受けた寄附金一萬一千六百余圓高粱八十石に上てたが同會では之を全部貧民救濟にあてることゝなつたまづ貧民救濟事業として、貧民學校（書房）を設立し、貧民兒童の初等敎育にあて、去る一月十六日開校し、既に入學兒童四十二名の多きに達した、なほ續いて、昨年十一月初旬より貧困者に對し高粱粥の施食をなした一日平均八十人內外に達してゐる、又貧い罹病者には漢藥を配付してゐる同所の行爲に對し一般から賞贊されてゐる

最近滿洲人の日本研究熱向上す
圖書館から覗く

事變以來滿洲人の日本研究及向上心は熾烈となり新京圖書館には日を逐ふて滿洲人の來館者增加の趨勢にあるが一月中の滿洲人讀者は九十五名の多數にのぼり、昨年一ケ年間の一ケ月平均三十名に比較すると三培以上になつてゐることれ々書別にすると全部日本語の書物で、滿蒙關係文書、日本の經濟書、社會施設の研究書等が多い

飛行隊の軍屬過つて拳銃を發砲
料亭「大辰」で今曉の椿事 被害酌婦は重傷す

五日午前零時頃市內三笠町四丁目料亭大辰で泥醉者が拳銃を發砲して酌婦に負傷を負はした本籍靜岡縣濱名郡□脇村字三島新京駐劄飛行隊第〇〇〇隊材料部屬青木昇（二七）は方角を辨ぜぬ程泥醉した身をもつて、午前零時頃前記大辰に至り、酌婦部屋にて二、三名の女を

『相手』に暫く雜談してゐたが、一時頃二階にあがり西北隅の客室に居合せた酌婦長門外二名の仲居を見付け、つか〳〵と其の室に入り所持してゐたブローニング拳銃を取出して中の彈丸を盛んに拔いてゐたので、仲居等が危險であるからとこれを止めたが泥醉しきつてゐる青木はそんな事は耳にもいれず、以前の如くしきりに拳銃をいじくつてゐた際長門と外一名の仲居が危險だからと室外に飛び出したので、前記加害者は最早彈丸を拔いたものと誤認し、入口方面に向けて引金を引いた瞬間、轟然たる音響と共に入口に居合せた長門が右乳房の下方約一寸の所を深さ一寸位盲貫銃創を受け、其場に打倒れた

『驚愕』した一同は直に被害者を滿鐵病院に擔ぎ込み應急手當を施したが幸ひ生命には別段ない模樣である一方加害者青木は憲兵隊に引致された

飲食店の賣上 六萬二千三百余圓
經營者何れもホク〳〵

昨年以來卷きおこつた新興景氣は料理店、カフエーをうるおしたのみに止まらず、總ての方面にその溫い手を延し市內六十軒の飯食店、おでん屋もホク〳〵の態で、市民の懷ろから流出する金高は又素晴しいものである、新京署保安係の調査に依れば十二月中の賣上高六萬二千四百十三圓九十三錢で、昨年中の總計は驚く勿れ四十三萬六千四百四十一圓六錢といふ巨額に達してゐる、開業時機は區々として一定しておらぬが大部分は六月以降十二月迄で從つて賣揚も寒さと共に著しく殖え十月以降が一番多い樣である

何柱國軍の襲撃 學良の命令による

【錦州四日發國通】九門口の日滿國境警備隊に向つて去る一月二十六日夜以來石門塞方面の張學良軍が毎夜の如く夜襲を行ひ其度毎に我軍のために撃退されつゝあるは既報の通りであるが昨三日も夜半二時頃西方と西北方から包圍の形で砲撃して來たが我警備隊のために午前五時半相當の損害を受けて撃退された、この敵の部隊は何柱國の率ひる七八百の正規兵と匪賊の混合部隊らしく石門塞から來た土人の言に依れば何柱國は學良から一週間以內に九門を奪回せよとの命令を受けたため連夜攻撃に出て居るとの事である

カフエーの飲食物定價表配布
新京署の取締嚴重

新京署保安係では市內のカフエー、飲食店で最近に至るも未だ料金表の掲示或メニユーの設備を怠り、又は舊定價表を掲示する等當局の指示に從はぬ處が多々あるので、左記の通新定價表を印刷し、各營業者に配布すると共に同樣の價格表を必ず掲示する樣嚴達すると

カフエー飲食物料金表

品目	價格	品目	價格	品目	價格
定食A	一五〇	ハムエッグス	四五	ロールキャベツ	四〇
同B	一〇〇	チキンカツ	四〇	コロッケー	四〇
同C	八〇	チキンシチユ	四〇	ビーフテキ	五〇
ランチ	七〇	タンシチユ	三五	ハーシビーフ	四〇
スープコンソメ	三〇	ヒフンチユ	三五	ポークカツ	四〇
スープボタチユ	四〇	コキユール	三五	ポークチャップ	五〇
フイッシユフライ	四〇	チキンソーテ	三五	ライスカレー	三五
エビフライ	時價	チキンロース	四〇	チキンライス	三五
カキフライ	四〇	チキンチャツ	四〇	ハヤシライス	三五
オムレツ	三〇	ビフカツ	三〇	トーストパン	一五
ビフオムレツ	四〇	ミンチボール	四〇	フルーツ	五〇
ソーダ水	二〇	コヽア	二〇	ペパーメント	四〇
コールチキン	三五	カルピス	二〇	ベルモット	四〇
コールハム	三五	レモンチー	二〇	カクテル	五〇
コールビーフ	四〇	レモンスカツシ	三五	ミリオンダラ	一〇〇
ヤサイサラダ	四〇	シトロン（內地物・滿洲物）	三五	ホワトウイスキ一杯半	六〇
アスパラ	四〇	ゼ子ウオーカ赤ウイスキ	四〇	ポートワイン	一〇
コーヒ	一〇	ブランデー	四〇	日本酒（內地物・滿洲物）	三五
紅茶	一〇	チン	四〇		
ミルク	一〇	キユラソー	四〇		

雪の巻（七）

光畫會の野外撮影入賞者

新京に於唯一の寫眞團體たる光畫會は城內南關に於て野外撮影會を催したが互選の結果入賞せしもの左記の通りで乾寫眞材料店木村洋行寫眞部寄贈の賞品を來る二月十日日の乾寫眞館等に申込用紙がある

- 一等 母性愛 長谷川
- 二等 寒水を汲む 前田
- 三等 南關風景 北門
- 四等 滿洲風景 櫻小路
- 五等 店頭スケッチ 大堀
- 六等 郊外風景 前川
- 七等 南關風景 菊地

解氷期を前に避難鮮農の對策會議
三、四の兩日居留民會で開催

匪賊の横行と結氷期に入つた關係上現在新京に避難集結してゐる鮮農は既報の如く約四千人と算せられてゐるが、この外ハルピン、奉天方面の避難鮮農を加ふれば夥しき數に上るものとみられ、これ等鮮農も漸次解氷期が近づき一方皇軍討匪一段落によつて各地方の治安もよほど平定したので、弗々原地に歸還準備を整へてゐるものも少なくないが一方新京の鮮人居留民會ではこれ等鮮農の播種期も近づき、これ等鮮農に對する補助救濟策を講ずるため、去る三、四日の兩日に當り同事務所において各地方の代表者を集め協議會を開催したが、その結果各委員においてそれ〴〵手別をなし、先づ第一に基本調査をなすことに決定した、基本調査中その骨子ともいふべきは

一、家族を平均五人とみてこれが耕作反別は大体三天天を標準に水田耕作に何程の費用を要すべきか

二、將來に對する鮮農の發展有望地

その他を具体的に調査した上更に各鮮農の信用狀態によつて金融組合を通し資金を仰ぐことゝなる模樣である

上級學校志願で小學兒童滿員

愈よ兒童の小さな胸を痛める入學考査は一ケ月後に迫り、兒童達は復習に豫習に懸命になつてゐるが、最近放課後日曜等に圖書館に來て勉強する者がめつきり殖へて來た、午後三時頃から六時頃までに三十名乃至四十名の小學兒童が机にかじりついて勉強してゐる、右樣はいぢらしい、商業學校生徒も學年試驗の切迫と上級學校へ受驗の爲圖書館利用者は益々增加の傾向にある

花街 住吉の十郎

ごつです、どこかのマダムのやうでせう、あのお松やあたしちよつと出て來ますからね、

魚屋さんが來たら晩のお肴を見つくろつて置いてね、あ、旦那樣の分は宴會へお廻りになるから要らないわよ、それからねあたしもしかして遲くなつたらおまへ先に御飯をすましておくれ

×

さ、云ひさうな顏にみへませんか、これは先頃三笠町三丁目の裏通りに一廓をなしつゝある料亭の中に八幡から進出して來た住吉

×

一郎、二郎、三郎、五郎、六郎、七郎、八郎、十郎、時奴綺彈の十妓の中のナンバーワン十郎であります、悠揚迫らざるものごし格好、八幡ぢや相當なものだつたらしい、新京での腕の冴へはまだ日が淺いので耳に入つてません

ラヂオ

六日（月）奉天

- 奉天後五、〇〇 レコード 錢行 金銀相場商業通信社
- 新京後五、二〇 演藝
- 新京後五、四〇 講演 新聞記者ト滿洲國 大同報社長 寓彭平
- 東京後六、〇〇 ニユース 東京中央放送局編輯
- 新京後六、二〇 時事解説（朝鮮語）氣象豫報及滿洲語
- 新京後七、三〇 ニユース（英語）
- 新京後七、四五 ニユース（露西亞語）
- 新京後八、〇〇 ニユース（朝鮮語）
- 新京後八、一五 ニユース 氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
- 東京後八、三〇 時報
- 東京後八、三一 ニユース 東京中央放送局編輯

凄艶紅涙双

(第二篇 上映) 鈴木彦次郎作　飛鳥久緒畫

(一九九)

——山縣參謀の名策、圖にあたつて、見事北越の要鬪、長岡を占領した軍西は、暫らくは、我をわすれて、戰勝に醉つてゐた。

だが、本櫻浮島城を陷落したさて、北越は敗滅したのではない。いや、それどころか、蒼龍窟の下知に從ひ敢て、本城を固守せず素早くのいた長岡兵は死傷も少かつただけに、氣力は、いさゝかも衰へぬ。

その形勢をみてとつた三好、堀たちの猛將達は、この機を逸せず長岡、栃尾方面にある敵を追擊しやうと、進言したがなかなか、山縣參謀とて、そのむねを抱いてゐたのだが、なにせ西起も烏合の勢、殊に薩長は、長洲に對する反感からなかなか參謀の命令に服さない。おまけに、遠征軍の情けなるには肝心な命穀も殘り少く、彈藥も可成缺乏をつけてゐるので、後援を待たずにはすぐさま、追擊に移れぬ狀態であつた。

これにひきかへ、同盟軍は、多年、蒼龍窟が、苦心して、萬一の場合に備へてゐただけに、たとへ長岡を立ち退いても兵糧彈藥、軍資金の貯へが充分だつたから、案外困苦を感じなかつた。

その上、父祖傳來の不屈な三河魂に燃える長岡隊士は死すとも浮島城を奪回せんずと決心愈々かたく、意氣、大いにあがつてゐた。

が、總督蒼龍窟は、あくまで愼重に構へ、しきりにあせる兵を制して、靜かに策を練つてゐる。

彼は、まづ下らない、小競合を避けんだため栃尾を退いて桑名侯の飛地である加茂に、本營を置いた。

そして、兵力を休養させるとゝもに、蒼龍窟は着々、同盟諸藩の結成をはかつた。

その結果、米澤、庄內、兩藩も遂に、［illegible］して、北越方面［illegible］た。

いよいよ、戰機は到來した。五月二十三日、蒼龍窟は、各藩の部將を、加茂の本宮にあつめ、決然四方から、長岡の敵を攻める計畫をさだめた。見附、栄板、栃尾、彌彦の諸國から、長岡に迫る二十四日の朝いづれも、勇氣凜々、加茂を出發した。

しかるに、西軍は、まだ援軍が到着しないので、今町に先鋒諸隊をば留まらせたまゝ、さらに、攻勢に出なかつたから、諸軍は、大した激戰もなく、ぢりぢり、敵の陣營におしせまつた。

自ら、長岡の精銳を率いて、ふたゝび栃尾にすゝんだ蒼龍窟は此形勢に、我事なれりと、膝をたゝいて、密にほくそ笑んだ。

そして廿七日、急に、諸將を幕營によび集め、突如、全軍こぞつて、今町を攻擊せよと、嚴命を下した。

戰機に明姿な蒼龍窟は、一舉長岡に迫るより、まづ、今町を確實に乘取つて、地歩を固めた方が有利だと、見極めたからである。

信頼する總督の命に、何で、拒むものがあらう。諸隊長は、意氣昂然、死を決して今町の敵を、慣滅しやうと、かたく誓つた。

「うむ、その元氣でやつてくれ今町さへ、占領すれば、もう、長岡の回復は、さほど、困難ではない、今度の戰ひこそは、牧野藩浮沈の分かれ目ぢや、必死となつて不倶戴天の怨敵薩長兵を、打ち破つてくれい。」

蒼龍窟は、凜然として、諸將を勵ました。

いまや、朽尾の長岡勢は、再擧の意氣込みすさまじく、悲壯の氣は全軍にみなぎつてゐる——。

けふの運勢 二月六日

舊正月十二日　月曜　癸卯　赤口　除　張宿

- ●一白の人　良運なれども我意を却け賢者の意見に從へ　庚と辛と癸が吉
- ●二黑の人　灌水も過ぎれば木を枯らすべし程を忘るな　辛と亥と子が吉
- ●三碧の人　誠意を認められ信用は加はり益々向上の日　申と壬と癸が吉
- ●四綠の人　泥田に足を踏入る如し動けば深まるばかり　申と壬と癸が吉
- ●五黄の人　意の如く十分に功果を收め難し妄動を戒む　乙と丁と壬が吉
- ●六白の人　感情の行違ひを生ぜんとす口舌爭論は注意　丁と亥と丑か吉
- ●七赤の人　遣繰算段は不十分の纛無理をせぬのが得策　丙と戊と丑が吉
- ●八白の人　濡手で粟をつかむの横着は意外の損失あり　卯と戊と寅が吉
- ●九紫の人　些細の碍は押し切て進むが吉病氣盜難注意　戊と壬と癸か吉